

一般質問通告一覧

質問順位	質問者	持ち時間	質問事項及び質問内容
1	小林 達信	30分	<p style="text-align: right;">町長</p> <p>1. 子育て支援について (1) 幼稚園の無料化は子育て支援施策の中でも特に有効であると思うが、その場合、町の財政負担はどのくらい増えるか伺う。 (2) 来年度から幼稚園の無料化を実現してはどうか考えを伺う。</p>
2	鈴木 茂	50分	<p style="text-align: right;">町長</p> <p>1. 町内各地域で行われる祭り、行事、イベントなどをSNS、町の広報などで事前にPRして観光客やふるさと回帰の人を増やすべきと思うが町の考えを伺う。 (1) 観光客やふるさと回帰の人を増やすため、地域の祭りイベントなどをSNS、広報などで事前にPRすべきと思うが町の考えを伺う。 (2) 町内各地域の由緒ある神社、お堂、また、文化財などのパンフレットをつくり観光のために使ってはどうか町の考えを伺う。</p> <p>2. 高校生の遠距離通学費の支援をしてはどうか町の考えを伺う。 町長、教育委員長 (1) 高校生の遠距離通学、特に白河方面のバス代の値上げが大きい。保護者の負担を軽減するため、支援が必要と思うが町の考えを伺う。</p> <p>3. 若者(20～30代)に対する表彰制度を創設してはどうか町の 町長、教育委員長 考えを伺う。 (1) これから町を支えてくれる若者が素晴らしい功績をあげたとき、それを広く世間に知らせてたたえるべきであり、若者に対する表彰制度を創設すべきと思うが町長の考えを伺う。</p>
3	鈴木 安次	80分	<p style="text-align: right;">町長</p> <p>1. ふるさと納税制度に対する返礼品と産業振興について伺う。 (1) 米、トマト、キュウリ、ナスを返礼品に選んだ理由と返礼品を寄付金の3割にした根拠を伺う。 (2) 7月29日の記者会見で「ふるさと納税の返礼品は竹パウダーを活用した農産物にする。竹パウダーを使用した農産物は甘みが増し、栄養価が高いとのデータが出ている。」と話をしているが、これまで行ってきた竹粉使用の実証実験を含めそのデータ等、竹パウダーの効果について伺う。 (3) 返礼品に利用する農産物の調達方法、調達先について伺う。 (4) ふるさと納税に関しての返礼品は広く埴町経済の循環が期待できる。仮称ではあるが、埴町振興券の検討をすべきと思うが町長の考えを伺う。 (5) これまでのところ、返礼品に関して埴町のホームページに載っていないが、どのようにPRしていくのか。大手旅行者とのタイアップ等は検討しているのか。</p> <p>2. 埴町振興公社の経営状況と経営改善の指導について伺う。 町長 (1) 株式会社埴町振興公社第18期決算報告の所感を伺う。 (2) 湯遊ランドはなわの売り上げに対する練馬区・葛飾区などとの都市交流の効果はどの程度になっているか。 (3) 町は筆頭株主であり経営に口出しすべき立場にあるが、経営に対しどのような指導を行っているか伺う。</p>

質問順位 質問者

持ち時間

質問事項及び質問内容

4 鈴木 幸江

70分

1. 新「埴町子ども・子育て支援事業」に関する今後の取り組みを 町長、教育委員長
伺う。

(1) 「認定こども園」開設の考えを伺う。施設保育及び幼児教育環境の実態、さらに就学前児童の教育・保育一体化の要望がある。町の実態・社会環境の変化に即応した対策が必要である。保育園舎の老朽化と待機児童解消・専門職員の充足・幼稚園の定員不足と少人数教育環境の改善等が急がれる。保育と教育の一体化の要望等を勘案すれば「認定こども園」への移行を具体的に検討をするべきではないか。

(2) 放課後児童健全育成事業(学童保育)の充実について。実態調査の結果、子育て家庭環境や就労希望者の増加等社会環境の変化に伴い、今後さらに学童保育利用希望者の増加が見込まれる。安全安心な成育環境整備・保護者の就労支援のためにも早急な対応が必須である。小学校全学年実施に向けた検討状況及び今後の取り組みを伺う。また、埴小学校児童の利用施設の安定的な確保について検討状況を伺う。

(3) 放課後児童対策・放課後子ども教室開設を全小学校にしてはどうか。教育の機会均等の観点から町内全小学生が対象事業であるべきではないだろうか。埴小学校児童だけを対象としているのはなぜか。公平性に欠けるのではないか。町の考えと対応を伺う。

2. 高齢者にやさしい町づくりの推進について

町長

(1) 住環境の整備に新たな施策の検討をしてはどうか。『高齢期になってからの一人暮らし。不安と寂しさは耐え難い。しかし、住み慣れた町に住み続けたい。同環境下の者同士が支え合って暮らせる公設のシェアハウスが欲しい(有料でよい)』との要望がある。例えば「空き家」の利活用対策の一環として検討してみてもどうか。

(2) JR磐城埴駅「陸橋」の改善をしてはどうか。高齢者にとって階段の昇降が大きな負担となり、利用できないとの苦情がある。水郡線利用客減少の一要因と推察できる。駅構内のバリアフリー化推進の要望を検討、JRに交渉してはどうか。